



教育支援人材認証協会発信。
会員と会員を“つなぐ”
ニューズレター

2017 年度 教育支援人材認証協会 シンポジウムを開催しました。



2017年10月29日(日)、一般社団法人教育支援人材認証協会 2017年度シンポジウムが開催されました。

今年度は、「地域で必要とされる子ども支援人材」と題し、教育支援の必要性を確認し合う会というコンセプトで行いました。当日は、台風の影響で悪天候の中での実施となりましたが、約50名(スタッフ含)の参加がありました。

はじめに、深谷昌志先生(東京成徳大学名誉教授)から「子どもを支援するとは」という演題でシンポジウムの趣旨説明をしていただきました。大人のやさしいまなざしや一言が、その子が生きていく原動力になることもあるというお話が印象的でした。

続いて、本協会理事、NPO法人スクール・アドバイス・ネットワーク理事長の生重幸恵さんから、基調講演をしていただきました。教育界における制度改革や「立場を越えてチームで取り組む意義」について大変わかりやすく解説いただき、どのように具現化するかについての方法も紹介いただきました。

続くパネルディスカッション「地域で必要とされる子ども支援活動」では、あきる野サマーチャレンジ 実行委員長の遠藤隆一さんから、活動の様子を報告いただきました。子どもたちを支え、育てていく際に3つの「きょういく」があるというお話は、心に響きました。

続けて、東京学芸大学の杉森伸吉教授から、社会心理学の立場で体験の意味を価値づけていただきました。話題提供の中でちょっとした心理実験も入れていただき、説得力のあるお話でした。「同じ体験をしても捉え方や感情は人それぞれであり、そのこと自体に大きな意味がある」ということをわかりやすく解説していただきました。その後、参加者全員で意見交流を行いました。

パネルディスカッションの後半は、このシンポジウムの柱の一つである、「実践を報告する意味」について議論しました。子ども支援学会(仮称)を立ち上げることを想定したときに、その会には何を期待するかという視点でもたくさんのご意見を頂きました。「成功事例だけでなく、失敗事例から学べることもある」という視点は、数名の方から出されました。

学会のような場に期待することとして、子ども支援士等の認証を得た後もスキルアップにつながる研修が提供されることに期待が寄せられました。

パネルディスカッションの終盤は、コメンテーターの一般社団法人日本プレイワーク協会代表理事及川研先生(東京学芸大学 教授)及び基調講演をくださった生重さんから、意見交流会に対するコメントをいただきました。

目次

2017年度シンポジウム開催	1
青少年体験活動奨励制度報告	2
認証の有効期限を永年化	
子育て支援員研修テキスト発刊	
認証者交流会開催	
日本健康マスター検定案内	3

平成29年度青少年体験活動奨励制度報告



文部科学省の委託事業として平成25年度からスタートした青少年体験活動奨励制度（※1）は5年目を向かえ、今年度は468名の参加申込があり362名（※2）が修了しました。

平成30年3月14日（水）文部科学省旧庁舎6階講堂にて表彰式が行われ活動修了者、アドバイザー、保護者、引率者、関係者など総勢約300名が参加し、文部科学省神山修大臣官房審議官から小・中・高・大学生修了者の各代表に修了証が授与されました。

当該活動にご尽力いただきました各学校関係者、団体関係者、アドバイザーを務めていただいた皆さん、教育支援人材認証協会ブランチ校に御礼申し上げます。

なお、青少年体験活動奨励制度は平成29年度をもって終了となります。5年間どうもありがとうございました。

※1 青少年体験活動は、小学校4年生から中・高・大学生までを対象に、小・中学生は3つの領域、「ボランティア活動」「運動又は学習体験」「自然体験」、高・大学生は4つの領域「ボランティア体験」「運動体験」「教養体験」「自然体験」の活動を一定期間継続して活動を行い、修了者には文部科学省から修了証が授与されます。

※2 活動修了者数 小学生 177名、中学生 93名、高校生 36名、大学生 56名



こどもパートナー、こどもサポーターの 更新を簡素化し「永年」としました。

こどもパートナー、こどもサポーターの認証の更新手続きの簡素化について検討し、2017年度から、こどもパートナー／こどもサポーターについては、認証の有効期限（現状有効期限3年間）をなくし「永年会員」とすることになりました。既に認証を受けている方で有効期限が2017.3.31以降の方も「永年会員」となります。

「子育て支援員研修テキスト」 （中央法規出版）を発刊しました。

平成27年度厚生労働省調査研究事業「子育て支援員研修の充実に関する調査研究事業報告書」における、『標準的な履修・指導内容の教材例』を底本とした、総合的なテキストです。子育て支援各分野の第一線で活躍されている執筆陣により、充実した内容となっております。

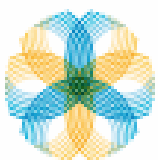
有志による認証者交流会の開催

平成30年1月27日に、こども支援士、こどもパートナー、こどもサポーターの認証を受けた人たちが自主的に集まり、有志による認証者交流会を開催しました。

交流会には11名が出席し、日頃の活動状況や活動に必要なスキルアップ等について話し合いました。参加者からはこのようなフランクな会を定期的で開催してほしいという意見が多くありました。

「日本健康マスター検定」のご案内

日本健康生活推進協会が実施する「日本健康マスター検定」を割引価格でご案内しました。



一般社団法人
教育支援人材認証協会
Japan Association for Certifying and Training Educational Specialists

発行：一般社団法人教育支援人材認証協会 事務局
東京都小金井市貫井北町4-1-1 東京学芸大学内
お問合せ：TEL&FAX：042-326-7605
Mail：info@jactes.or.jp
HP：http://www.jactes.or.jp